

健康寿命の延伸と格差縮小に寄与する地域の社会環境要因の検証:神戸市ヘル スケアデータ連携システムを用いた解析

1. はじめに

神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野および東北大学、京都大学、大阪医科薬科大学、関西大学、広島市立大学では、神戸市健康局政策課・福祉局国保年金課と協力し神戸市ヘルスケアデータ連携システムを用いて 2016 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日に兵庫県神戸市在住の 40 歳以上の者を対象に研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております[問い合わせ窓口]までご連絡ください。

2. 研究概要および利用目的

神戸市では誰もが健康になれるまち「健康創造都市 KOBE」を目指し、健康寿命の延伸や健康格差の縮小に取り組んでいます。そして 2020 年度より医療・介護のレセプトデータや健診データを連結・匿名化した「ヘルスケアデータ連携システム」を整備し、科学的データに基づく健康増進施策の推進を図っています。しかし、健康寿命の延伸や格差縮小にむけて、神戸市はどの地域に、そしてどの要因に対して重点的に施策展開を行うべきかが明らかになっていません。そこで本研究では、神戸市内の圏域別(学校区)健康寿命と地域の環境要因の特性(地域の困窮度や歩きやすさ、医療へのアクセスなど)の関連を検討し、神戸市内における健康寿命およびその格差の実態を明らかにします。そして地域の環境要因の特性と健康寿命の関連を説明する要因(生活習慣病、不健康な生活習慣、公共施設数などの環境要因)を明らかにし、これらの要因の影響を取り除いた場合の、健康寿命の延伸や格差縮小の程度を評価します。さらに圏域別(学校区)の生活習慣病や不健康な生活習慣、健康寿命の推移について将来推計を行います。

3. 研究期間

この研究は、研究機関の長による研究実施許可日から 2028 年 3 月 31 日まで行う予定です。

4. 研究に用いる情報の項目

以下の項目について、神戸市が作成したヘルスケアデータ連携システムより、2016-2022 年度における既存の情報を取得する。

- 1) 研究対象者情報: 生年月、性別、匿名化された居住学校区番号、異動事由、異動年月日、世帯番号
- 2) 特定健診・後期高齢者健診: 身長、体重、BMI、収縮期血圧・拡張期血圧、中性脂肪、HDL・LDLコレステロール、空腹時血糖、HbA1c、服薬、既往歴、喫煙、30 分以上の運動習慣、歩行または身体活動、食べ方、食習慣、飲酒、飲酒量、睡眠、生活習慣の改善、健康状態、食習慣、転倒、社会参加、受診券整理番号(ハッシュ値)、国保・後期、受診年度、年齢、
- 3) 医療レセプト: 傷病名、死因
- 4) 介護認定: 判定結果
- 5) 保健事業: がん検診受診状況

以下の項目について、e-stat より 2020 年度の既存の情報を取得する。

- 6) 学校区別のカフェ、クリーニング、コンビニ、ジム、スーパー・デパート、ファストフード、医療施設、飲食

店、銀行、集会施設、書店、食料品店、図書館、都市公園、理髪店、役所、薬局、郵便局、特定健診実施医療機関、禁煙治療機関の数

以下の項目は国勢調査や地理情報システムをもとに東北大学の中谷友樹教授、京都大学の埴淵 知哉准教授、帝京大学の谷本 涼講師が作成された指標である。これらの指標の使用許可は各作成者より取得済みである。

7) 地理的剥奪指標(Areal Deprivation Index: 以下、ADI)4:地域の困窮度を示しており、値が高い地域ほど困窮度が高いことを示す指標である。国勢調査で収集される 8 項目(高齢者夫婦世帯割合、高齢者単身世帯割合、母子世帯割合、賃貸住宅居住世帯割合、サービス販売業割合、農業従事者割合、ブルーカラー食割合、失業者割合)を用いて算出することができ、本研究では 2015 年・2020 年の国勢調査より算出する。

8) Walkability Index (以下、WI)5:徒歩でのアクセシビリティを示す指標であり、値が高いほど徒歩でのアクセスが良いことを示す指標である。6)で使用した項目の一部(カフェ、クリーニング、コンビニ、ジム、スーパー・デパート、ファストフード、医療施設、飲食店、銀行、集会施設、書店、食料品店、図書館、都市公園、理髪店、役所、薬局、郵便局の数)、人口密度、交差点の数を用いて算出している。

既存情報の利用を開始する予定日

2025 年 1 月から行う予定です。

5. 研究機関

この研究は以下の研究機関と責任者のもとで実施いたします。

代表研究機関

神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野 (研究代表者:片岡 葵、機関長の氏名:藤澤 正人)

共同研究機関

東北大学大学院 (研究責任者:中谷友樹、機関長の氏名:大野英男)

京都大学大学院 (研究責任者:近藤尚己、機関長の氏名:湊 長博)

大阪医科薬科大学 (研究責任者:伊藤ゆり、西岡大輔、機関長の氏名:佐野 浩一)

関西大学 (研究責任者:福井敬祐、機関長の氏名:高橋 智幸)

広島市立大学(研究責任者:佐藤倫治、機関長の氏名:若林 真一)

既存試料・情報の提供のみを行う機関

神戸市健康局政策課 機関長の氏名:久元喜造(神戸市長)

6. 外部への情報の提供・取得の方法

4 項に記載した項目のデータを、神戸市健康局政策課にて匿名化処理を行ったのち、電子媒体に保存し、郵送にて代表研究期間である神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野へ提供されます。

7. 個人情報の管理方法

研究対象者の個人情報は神戸市データセンターにて匿名化の上、提供されます。そのため、各研究機関では個人識別が不可能な状態で提供されたデータを使用します。提供された情報は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野の鍵のかかる

保管庫に保管します。

8. 情報の保存・管理責任者

この研究の保存・管理する責任者は以下のとおりです。

神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学分野 研究代表者:片岡 葵

9. 研究へのデータ提供による利益・不利益

10. 利益・・・本研究は既存情報を用いた観察研究なので、個人の利益は特にありません。

11. 不利益・・・既存情報を用いた観察研究なので、負担・不利益は特にありません

12. 研究終了後のデータの取り扱いについて

提供いただきました情報は、研究期間中は神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学学分野において厳重に保管いたします。ご提供いただいた情報が今後の医学の発展に伴って、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があり、将来そのような研究に使用することがあるため、研究終了後も引き続き神戸大学大学院医学研究科未来医学講座分子疫学学分野で厳重に保管させていただきます。(保管期間は最長で 10 年間です。)

なお、保存した試料や情報を用いて新たな研究を行う際は、医学倫理委員会の承認を得た後、情報公開文書を作成し、以下のウェブサイト公開する予定です。

・ホームページアドレス: <https://www.hosp.kobe-u.ac.jp/soudan/research.html>

ただし、研究対象となる住民の方々が本研究に関するデータ使用の取り止めに申出された場合には、申出の時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄(データの削除、印刷物はシュレッダー等で処理)いたします。

13. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合には、研究対象となる住民の方々を特定できる情報は利用しません。

14. 研究へのデータ使用の取り止めについて

いつでも可能です。取りやめを希望されたからといって、何ら不利益を受けることはありませんので、データを本研究に用いられたくない場合には、下記の[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めに希望されたとき、それ以降、患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、取り止めに希望されたときにすでにデータがコード化されていたり、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合もあります。

15. 研究に関する利益相反について

本研究の研究者はこの研究に関連して開示すべき利益相反(COI ※)関係になる企業などはございません。

※研究における、利益相反(COI(シーオーアイ): Conflict of Interest)とは「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、

サービス、知的所有権等がこれに当たります。このような経済的活動が、臨床試験の結果を特定の企業や個人にとって有利な方向に歪曲させる可能性を判断する必要がある、そのために利害関係を管理することが定められています。

16. 問い合わせ窓口

この研究についてのご質問だけでなく、ご自身のデータが本研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、ご自身のデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

神戸大学大学院未来医学講座分子疫学分野 担当:片岡 葵

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1

TEL:078-382-5542

FAX:078-382-5859

E-mail: aoikata@med.kobe-u.ac.jp

受付時間: 10:00 - 17:00 (土日祝日はのぞく)